

MEC Style

持続可能な社会の実現に貢献するため、サステナビリティ基本方針を制定。

デジタル化の進展、SDGsや環境問題解決に向けた取り組み等、社会が変革する大きな流れの中、ESG視点における企業責任を認識した経営基盤の整備・運用を行い、公正で誠実な事業活動を通して社会課題の解決に取り組み、企業自身が成長しながら継続的に社会価値を創造し、持続可能な社会の実現に貢献するため、サステナビリティ基本方針を定めました。当社は、地球の一員として各ステークホルダーの皆様と協力し、世界に向けた事業活動を通して、産業の発展と未来のためにできることを積み重ね、企業価値を高めるよう努めてまいります。

■サステナビリティ基本方針

メックグループは、「独創の技術」「信頼の品質」「万全のサービス」を信条に、ESGの視点における企業責任を認識した経営基盤の整備・運用を行い、公正で誠実な事業活動を通して社会課題の解決に取り組み、企業自身が成長しながら継続的に社会的価値を創造し、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

事業活動を通してサステナビリティ課題に取り組み、解決するなかで新たな事業機会の創出に努めます

互いを尊重し、多様な能力や専門性を最大限に発揮し、活かし合える労働環境・風土を醸成します

気候変動や限りある資源に配慮し、環境負荷低減の取り組みに努めます

■メックの理念 Machinery | 機械 + Electronics | 電子 + Chemistry | 化学

社名の由来は、「機械 (Machinery)」+「電子 (Electronics)」+「化学 (Chemistry)」=MEC(メック)です。これらの要素を融合させた総合技術で新しいモノゴトを生み出し電子基板業界に挑みたいという願いをもって名づけられました。開発コンセプトは「界面価値創造」。私たちは「独創の技術」「信頼の品質」「万全のサービス」を信条に、自由に着想し、あらゆる物と物の間に存在する界面に新たな価値を創造することで産業の発展と未来のためにできることを積み重ねてきました。創業以来エレクトロニクス業界の発展を支えてきた電子基板・電子部品向け化学薬品だけにとどまらず、世界へ向けてさまざまな価値を提供し続けます。当社は2030年ビジョンのもと、「創造と変革」を指針に、事業活動を通して界面価値創造を実現し、豊かで潤いのある社会と環境づくりに貢献するため、経営として取り組むべき6つのマテリアリティ(重要課題)を特定いたしました。今後はSDGsとこれらマテリアリティを紐づけ、SDGsの達成と持続可能な社会の実現への貢献を目指してまいります。

2006年に環境報告書を発行して以降、CSR報告書(2021年)やサステナビリティ報告書(2022年)へと形を改め、報告内容の拡充を行ってまいりました。

本年版では、サステナビリティ方針の制定、人的資本経営、温室効果ガス削減目標の公開他、社会と当社の持続的な発展(サステナビリティ)に関するさまざまな取り組みについて、掲載情報のさらなる充実化を図りました。

■参考としたガイドライン

- RBA行動規範Ver8.0
- ISO26000: 2012
- 環境報告ガイドライン2018
- SASB(Chemicals_Standard_2023-12)

■報告期間

対象期間: 2023年1月1日から12月31日(一部2024年1月以降の活動内容を含みます。)

■本報告書の対象範囲

国内の事業所(尼崎事業所、東初島事業所、長岡工場、東京営業所)の情報を主な対象としていますが、一部海外関係会社の情報を含みます。

About MEC COMPANY



基礎情報

社 是

「仕事を楽しむ」

資本金

594百万円

自己資本比率

86.4%

上場市場

東京証券取引所プライム市場
(証券コード：4971)

社 訓

- 一. 失敗を恐れず常に新しい目標に挑戦しよう
- 一. 飽くなき好奇心で工夫改善を重ねよう
- 一. 協調と感謝の気持ちで力を合わせ仕事を進めよう
- 一. 安全と健康に気を配り楽しい職場を作ろう
- 一. 広く社会に役立つことを心掛けよう

主な事業内容

電子基板・部品製造用薬品の開発、
製造販売および機械装置、
各種資材の販売

<https://www.mec-co.com/product/>

ISO認証取得状況

ISO9001 (品質) 取得
ISO14001 (環境) 取得

PBR 3.32倍

メックの強み

電子基板・部品用薬品事業において長年培った銅表面処理技術をコアとする研究・開発を重ねてきた「界面価値創造技術」。

「界面価値創造」を開発コンセプトにエレクトロニクス製品の進化・高度化を通じ、5Gに代表される通信インフラ、パソコンやスマートフォン、自動運転車等、また、DXやGXの進展等の社会的動向を背景とした持続可能な社会の実現に貢献しています。

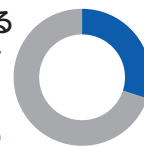
研究開発費

1,219百万円

連結売上高の約10%を投資



研究に携わる
人財の割合
単体従業員の
約30%



非財務データ

従業員数

263名
(連結 454名)

勤続年数

男性 12.6年
女性 13.6年

管理職に占める 女性の割合

30.0%

社外取締役の 人数

4名/7名中

取締役、執行役員に おける女性の割合

33.3%

特許保有件数

国内 55件
海外 190件

温室効果ガス排出量

2022年度
Scope1・2 2,371t-CO₂*1
Scope3 332t-CO₂*2

2023年度
Scope1・2 1,676t-CO₂*1
Scope3 292t-CO₂*2

*1 海外を含むメックグループ全体
*2 Scope3に関するCO₂排出量については、
自社排出である国内のカテゴリ5、6、7
の排出量を算定しました。

平均年齢

男性 42.5歳
女性 43.5歳

離職率(入社後3年以内)

男性 4.0%
女性 5.2%

育児休業からの復帰率

100%
男性の育児
休業取得率 44.4%

労働災害(休業)

件数 0件
休業に至らない
労災件数 0件

TCFD提言への賛同表明

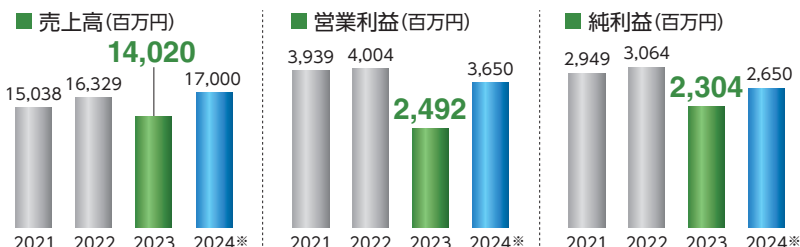
2023年2月
2024年2月には、想定する影響度および発生時期他公開
内容を増やし、ホームページに掲載
<https://www.mec-co.com/sustainability/esg/environment/tcfd/tcfd.pdf>



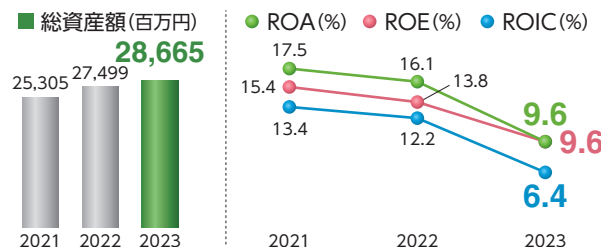
連結財務データ

売上高/営業利益/純利益

※業績予想(2024年5月10日公表)



総資産額/ROA/ROE/ROIC



地域セグメント別売上高比率/売上高

